



令和8年8月28日

奈良県田原本町

令和8年度 畿央大学と進める

「たわらもと 健幸データプロジェクト」の始動

田原本町では、平成28年に畿央大学と包括連携協定を締結し、健康づくりやまちづくりなど幅広い分野で連携を進めてきました。

今年度からは、4月に設置された畿央大学ウェルネス共創研究センターと連携し、「ともに生きていくまちプロジェクト Tawaramoto」の一環として「たわらもと 健幸データプロジェクト」を新たに進めます。なお、本町は同センター開設後において、奈良県内で初の連携自治体となります。

本町では、いきいき百歳体操や認知症予防教室、通いの場への支援など、さまざまな介護予防・健康づくりに取り組んでいます。

本プロジェクトでは、町事業で蓄積してきた参加状況や体力・健康状態等の情報と、医療・介護等のデータを活用し、「どのような効果が生まれているのか」「さらに良い取組にするには何が必要か」を畿央大学とともに検証します。

短期的には身体機能やフレイル、心理・社会面などの変化を、中長期的には要介護認定や医療・介護サービスの利用等との関係を分析します。

これにより、介護予防の取組を単に実施するだけでなく、その効果を確認、得られた結果を次の施策へつなげる仕組みをつくり、より効果的な介護予防や健康づくりに活かしていきます。

まずは高齢者の介護予防や健康づくりを起点に、データと大学の専門的な知見を活かした支援の充実を進めます。

将来的には、その仕組みや成果をさまざまな世代の健幸づくりへと広げ、年齢や心身の状態にかかわらず、すべての住民が地域の中に自分らしい「居場所」と「役割」を持ち、健やかに、幸せを感じながら暮らせるまちをめざして取り組んでいきます。

この件に関するお問い合わせ先：

住民福祉部長寿介護課地域包括ケア推進係 担当：木下 TEL 0744-34-2104